

【山崎主宰の俳句】

この世の不思議

山崎 聰

ほのあかきいのちも見えて檀の実  
白露や仏陀はねむり虚子は立つ  
挽歌ともこのごろ荻のこぼれ花  
神渡し晩年がつと近づきぬ  
破れ蓮この世の不思議夜の不思議  
晩秋というかけがえのないあした  
泣いていたり笑っていたり落葉焚  
月がもつとも大きく見えし夜のふくろう  
枯葉舞う狙われているのは君だ  
雪が降る豹の檻にはたっぷり降る